

PATENT ABSTRACTS OF JAPAN

(11)Publication number :

09-120096

(43)Date of publication of application :

06.05.1997

(51)Int.Cl.

G03B 17/56

(21)Application number : 07-277782

(71)Applicant : FUJI PHOTO FILM CO LTD

(22)Date of filing : 25.10.1995

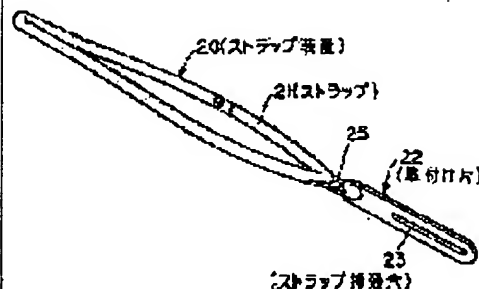
(72)Inventor : KAMATA KAZUO

(54) STRAP

(57)Abstract:

PROBLEM TO BE SOLVED: To provide a simply structured and low cost strap.

SOLUTION: A strap 21 held during carrying and a sheet like attaching piece 22 are integrally formed. A strap inserting hole 23 is formed in the attaching piece 22. The attaching piece 22 is inserted through a strap attaching hole formed in a camera or a film unit equipped with a lens, the strap 21 is inserted through the strap inserting hole 23 put through the strap attaching hole and thereby attaching of a strap device 20 is completed.



(19) 日本国特許庁 (J P)

(12) 公開特許公報 (A)

(11) 特許出願公開番号

特開平9-120096

(43) 公開日 平成9年(1997)5月6日

(51) Int.Cl.⁹

G 0 3 B 17/56

識別記号

庁内整理番号

F I

G 0 3 B 17/56

技術表示箇所

D

審査請求 未請求 請求項の数 4 O L (全 5 頁)

(21) 出願番号

特願平7-277782

(22) 出願日

平成7年(1995)10月25日

(71) 出願人 000005201

富士写真フイルム株式会社

神奈川県南足柄市中沼210番地

(72) 発明者 織田 和雄

神奈川県南足柄市中沼210番地 富士写真

フイルム株式会社内

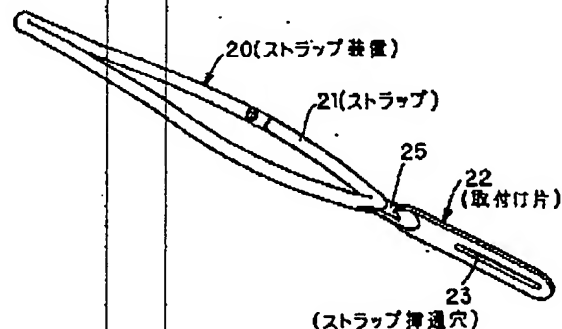
(74) 代理人 弁理士 小林 和憲

(54) 【発明の名称】 ストラップ装置

(57) 【要約】

【課題】 従来のストラップ装置は、コスト高で取付けが面倒であった。

【解決手段】 携帯時に保持されるストラップ21と、ストラップ取付け穴に連結される薄板状の取付け片22とが一体成形されている。取付け片22にはストラップ挿通穴23が形成されている。取付け片22をカメラやレンズ付きフィルムユニットに設けたストラップ取付け穴に通し、ストラップ取付け穴を通されたストラップ挿通穴23にストラップ21を通すことで、ストラップ装置20の取付けが完了する。



(2)

特開平9-120096

1

【特許請求の範囲】

【請求項1】 撮影機構が組み込まれるとともにフィルムが装填された本体部に設けられた取付け穴に装着して用いられるストラップ装置において、プラスチック材料によりループ状に一体形成されたストラップと、このストラップの一端側に一体形成され、ストラップ挿通穴が設けられた可換性を有する薄板状の取付け片とからなり、前記取付け穴に前記取付け片を挿通して取付け穴をくぐり抜けてきたストラップ挿通穴に前記ストラップを他端側から通すことによって本体部に装

着されることを特徴とするストラップ装置。

【請求項2】 前記ストラップの横断面はほぼ円形であることを特徴とする請求項1記載のストラップ装置。

【請求項3】 本体部に形成した取付け穴はスリット形状であることを特徴とする請求項2記載のストラップ装置。

【請求項4】 前記ストラップ挿通穴をスリット形状に設けるとともに、前記ストラップと取付け片との間に、厚みがストラップ挿通穴のスリット幅と同じかもしくは薄い板状の薄肉部を前記取付け片と直交して形成し、ストラップ挿通穴にストラップを他端側から通すことによ

って、薄肉部がストラップ挿通穴に嵌合されることを特徴とする請求項1～3いずれか記載のストラップ装置。

【発明の詳細な説明】

【0001】

【発明の属する技術分野】本発明は、カメラやレンズ付きフィルムユニットの携帯時に便利なストラップ装置に関するものである。

【0002】

【従来の技術】一般的なカメラ、あるいは製造時にそのフィルムまでも装填して販売されるレンズ付きフィルムユニットでは、その携帯性を向上させるために、種々のストラップ装置が提案され、実用化されてきている。カメラ等の本体部には、ストラップ装置を連結するために取付け穴が設けられており、この取付け穴にストラップ装置を取付けることで携帯が便利になる。

【0003】ストラップ装置は、一般にループ状にしたストラップ（吊り紐）と、これをカメラ等の本体部に設けられた取付け穴に連結するための連結部品とから構成されている。これだと、連結部品は複数部品や特殊金具で構成するため、コストがかかってしまい、特に低価格を特徴とするレンズ付きフィルムユニットに用いる場合には適当ではなかった。

【0004】そこで、簡単な構成で低価格なストラップ装置が種々提案されている。例えば、ストラップの端部に剥離紙を有する接着テープを設けて貼り付けるようにしたものや、ストラップの端部にユニット本体の表面の凹凸に係止される爪を設けて本体部に爪係合させるものや、吊り紐を取付け穴に吊り紐を直接結び付けるもの等が提案されている。

2

【0005】

【発明が解決しようとする課題】上述した粘着テープを貼り付けるものでは、繰り返し使用すると粘着力が低下すると使用不能となるとともに、粘着テープをストラップに貼り付ける作業が必要になるため、面倒であった。爪係止するものでは、使用してゆくうちに爪が削れたり欠けたりして耐久性の点で問題があるため、かえってコストがかかってしまう。また、吊り紐を結び付けるものでは、取付け穴に通して結び付けるのは面倒であり、一旦結んだ吊り紐を取付け穴から外すのは更に面倒であった。

【0006】本発明は上記事情を考慮してなされたもので、装着が簡単で、低コストなストラップ装置を提供することを目的とする。

【0007】

【課題を解決するための手段】本発明は上記目的を達成するために、本発明のストラップ装置は、プラスチック材料によりループ状に一体形成されたストラップと、このストラップの一端側に一体形成され、ストラップ挿通穴が設けられた可換性を有する薄板状の取付け片とからなり、取付け穴に取付け片を挿通して取付け穴をくぐり抜けてきたストラップ挿通穴にストラップを他端側から通すことによって本体部に装着されるようにしたものである。請求項2においては、ストラップの横断面はほぼ円形にして、携帯性を向上させるようにしたものである。

【0008】請求項3においては、本体部に形成した取付け穴がスリット形状にされているものである。請求項4においては、ストラップ挿通穴をスリット形状に設けるとともに、ストラップと取付け片との間に、厚みがストラップ挿通穴のスリット幅と同じかもしくは薄い板状の薄肉部を取付け片と直交して形成し、ストラップ挿通穴にストラップを他端側から通すことによって、薄肉部がストラップ挿通穴に嵌合されるようにしたものである。

【0009】

【発明の実施の形態】本発明の実施例を図面を参照しながら説明する。レンズ付きフィルムユニット2は、図4に示すように、ユニット本体3と、このユニット本体3の中央を一周して覆った包装シート4とから構成されている。ユニット本体3は、大別して前カバー5、本体部6、後カバー7とから構成されている。包装シート4は装飾用の印刷が施されており、各部に開設された穴から、撮影レンズ11やファインダー12等を露呈している。

【0010】ユニット本体3の前カバー5には、撮影レンズ11やファインダー12等を露呈するための開口が設けられ、シャッターボタン15が一体に形成されている。後カバー7は、本体部6の背面を光密に覆い、巻き上げノブを露呈させるための穴が開設されている。本体

(3)

特開平9-120096

3

部6には、撮影レンズ11やファインダー12等の撮影機構と、未露光の写真フィルム及びパトローネを収容している。

【0011】ユニット本体3の正面左側には、ストロボ発光部16などを有するストロボ装置を内蔵しており、正面左側の側面には、後述するストラップ装置20を装着するストラップ取付け穴32がスリット状に形成されている。ストラップ取付け穴32はスリット状であるため、ストラップ取付け穴32を形成するための突出が小さくなっている。そのため、ストラップ装置20を使用しないときに、この突出部分が邪魔になるようなことはない。

【0012】ストラップ装置20は、図3に示すように、ストラップ21と取付け片22とからなるプラスチック材料の一体形成品である。ストラップ装置20に使用するプラスチック材料としては、例えばプラスチック樹脂、PP（ポリプロピレン）、PET（ポリエチレンテレフタート）、ナイロン等の材料が用いられる。これらの素材を用いて一体成形するので、製造コストを低くできる。

【0013】ストラップ21はループ状になって、手で吊り下げられるようになっている。このストラップ21の横断面はほぼ円形になっている。そのため、良好な保持感が得られ、長い時間、手を通していても痛くならない。取付け片22は、ユニット本体3のストラップ取付け穴32に装着できるようにするために薄板状になっており、可撓性を有している。この取付け片22には、ストラップ21を挿通するストラップ挿通穴23がスリット状に形成されている。ストラップ挿通穴23とストラップ21との間は、取付け片22と直交する面で構成された薄肉部25になっている。この薄肉部25の厚みは、ストラップ取付け穴32の幅と同じか、僅かに薄くなっている。

【0014】図1は、レンズ付きフィルムユニット2にストラップ装置20を装着した状態を示すものである。取付け片22は、ストラップ取付け穴32に挿通して湾曲している。取付け片22のストラップ挿通穴23には薄肉部25が嵌まっている。ストラップ21は薄肉部25よりも肉厚であるため、取付け片22は抜け方向への移動が規制されている。したがって、ストラップ装置20を吊り下げていない状態でも、ストラップ装置20が振動等で外れてしまうことがない。

【0015】図2を用いて、ストラップ装置を装着する手順を、以下に説明する。ユーザーは、レンズ付きフィルムユニット2を購入する際に、オプションとして別売りされているストラップ装置20を必要に応じて選択購入する。特に、レンズ付きフィルムユニット2を屋外を中心に持ち歩いて撮影するユーザーなどは、ストラップ装置20を購入しておくことが望ましい。

【0016】このようなストラップ装置20を取付ける

4

には、図2(a)に示すように、取付け片22を、ストラップ挿通穴23が形成されている側の端部からストラップ取付け穴32に挿入する。次に、図2(b)に示すように、取付け片22をユニット本体3の背後に向かって湾曲して、ストラップ取付け穴32を通したストラップ挿通穴23にストラップ21を通してゆく。ストラップ挿通穴23はスリット状に形成されて、変形しやすいため、ストラップ21を簡単に通すことができる。図1に示すように、ストラップ挿通穴23が薄肉部25に達して両者が嵌合すると、ストラップ装置20の取付けが完了する。

【0017】ストラップ装置20を取付けたレンズ付きフィルムユニット2は、可撓性が大変良好になり、また、撮影時にストラップ装置20を手を通してからレンズ付きフィルムユニット2を保持することにより、誤ってレンズ付きフィルムユニット2から手を離してしまっても、レンズ付きフィルムユニット2が地面に落下することを防止する。

【0018】そして、レンズ付きフィルムユニット2の全コマの撮影が完了して、プリント処理を依頼する際には、ストラップ装置20は、取付け片22を手前方向に引っ張りながら、ストラップ挿通穴23からストラップ21を引き抜き、取付け片22をストラップ取付け穴32から取り外すことで、ストラップ装置20を簡単にレンズ付きフィルムユニット2から取り外すことができる。このため、ストラップ装置20は、新たなレンズ付きフィルムユニットを購入した際に再び使用できる。そして、ストラップ装置20を繰り返し使用することにより、ストラップ装置20のレンズ付きフィルムユニットに対するコストを低廉にすることができる。

【0019】以上に示す実施例では、本発明をレンズ付きフィルムユニットに用いた場合を示しているが、本発明を通常のカメラに用いるようにしてもよい。

【0020】

【発明の効果】以上に説明したように、本発明のストラップ装置によれば、プラスチック材料によりループ状に一体形成されたストラップと、このストラップの一端側に一体形成され、ストラップ挿通穴が設けられた可撓性を有する薄板状の取付け片とからなり、取付け穴に取付け片を挿通して取付け穴をくぐり抜けてきたストラップ挿通穴にストラップを他端側から通すことによって本体部に装着されるようにしたもので、取付けが簡単であり、1部品であるため低コストなストラップ装置の提供が可能となった。また、ストラップの横断面をほぼ円形にしているため、長い時間吊り下げた場合でも手が痛くならない。

【図面の簡単な説明】

【図1】本発明を実施したストラップ装置をレンズ付きフィルムユニットに取付けた場合の斜視図である。

【図2】ストラップ装置の斜視図である。

(4)

特開平9-120096

5

6

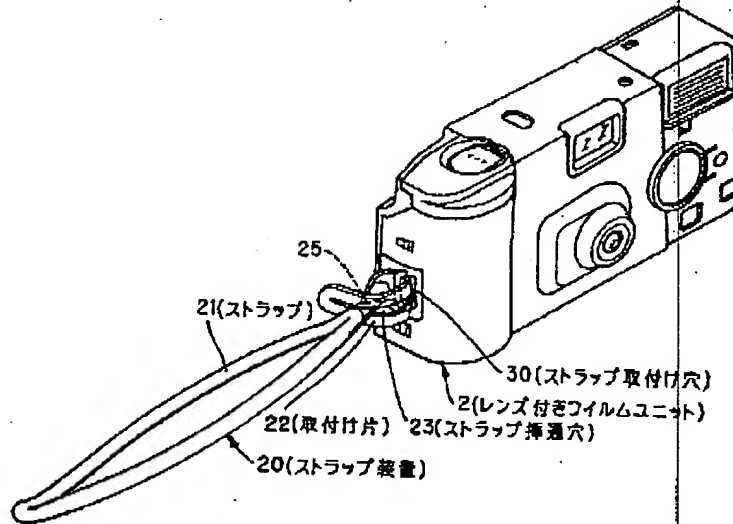
【図3】レンズ付きフィルムユニットの斜視図である。
 【図4】ストラップ装置のレンズ付きフィルムユニット
 への取付け手順の説明で用いる要部斜視図である。

【符号の説明】

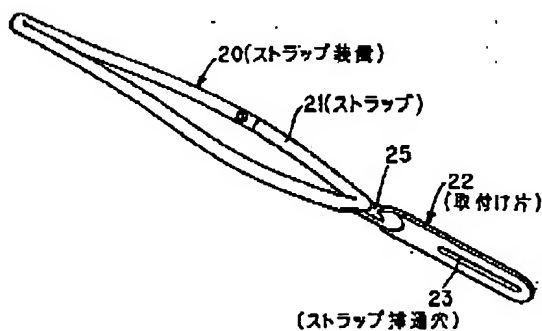
2 レンズ付きフィルムユニット

* 20 ストラップ装置
 21 ストラップ
 22 取付け片
 23 ストラップ挿通穴
 * 32 ストラップ取付け穴

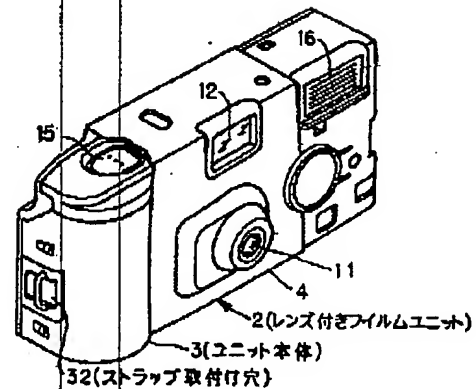
【図1】



【図3】



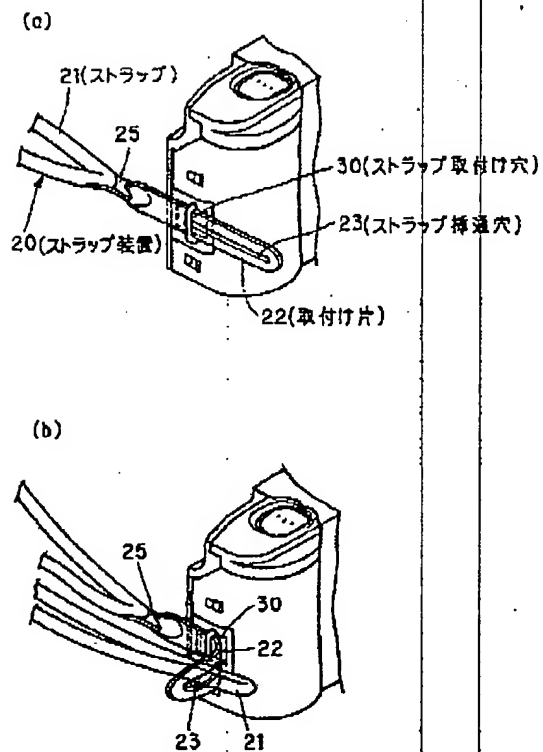
【図4】



特開平9-120096

(5)

【図2】



**This Page is Inserted by IFW Indexing and Scanning
Operations and is not part of the Official Record**

BEST AVAILABLE IMAGES

Defective images within this document are accurate representations of the original documents submitted by the applicant.

Defects in the images include but are not limited to the items checked:

- ☐ **BLACK BORDERS**
- ☐ **IMAGE CUT OFF AT TOP, BOTTOM OR SIDES**
- ☐ **FADED TEXT OR DRAWING**
- ☐ **BLURRED OR ILLEGIBLE TEXT OR DRAWING**
- ☐ **SKEWED/SLANTED IMAGES**
- ☐ **COLOR OR BLACK AND WHITE PHOTOGRAPHS**
- ☐ **GRAY SCALE DOCUMENTS**
- ☐ **LINES OR MARKS ON ORIGINAL DOCUMENT**
- ☐ **REFERENCE(S) OR EXHIBIT(S) SUBMITTED ARE POOR QUALITY**
- ☐ **OTHER:** _____

IMAGES ARE BEST AVAILABLE COPY.

As rescanning these documents will not correct the image problems checked, please do not report these problems to the IFW Image Problem Mailbox.